

上水道事業会計決算

市が行っている上水道事業は、民間の企業と同じように独立採算制によって運営しています。

ここでは、平成24年度の上水道事業会計の決算が、市議会9月定例会で認定されましたので、概要をお知らせします。

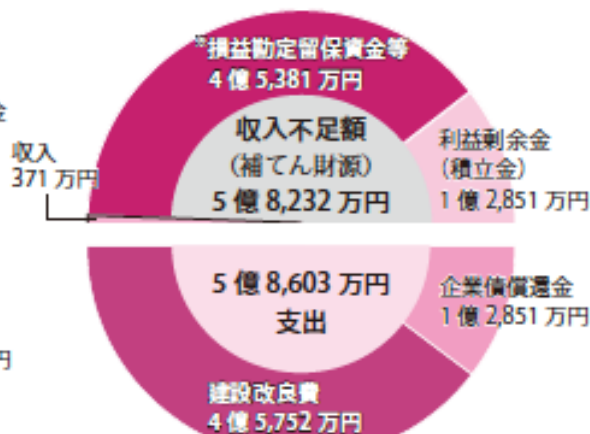
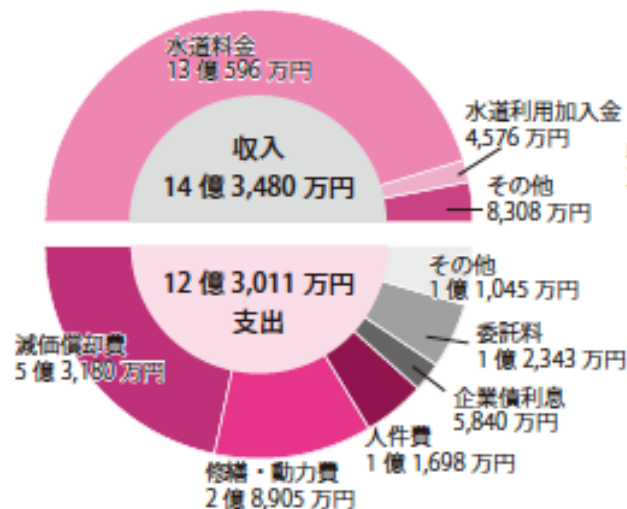
水道業務課

☎(82) 4602

平成24年度上水道事業会計決算の内訳（消費税込み）

（事業の管理・運営に関する収入支出）

（施設の建設・改良などに関する収入支出）



※損失勘定留保資金とは、収益的支出で現金支出を伴わない費用（減価償却費等）です。

給水人口や総配水量などの推移

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度
給水人口（人）	85,526	85,646	85,087
給水戸数（戸）	34,437	34,675	35,043
総配水量（㎡）	12,499,972	12,218,102	12,001,261
総有収水量（㎡）	10,378,729	10,141,398	10,006,260
有収率（％）	83.0	83.0	83.4
給水原価（円／㎡）	111.1	110.8	112.0
供給単価（円／㎡）	126.9	126.4	124.3

※有収率は、総配水量に対する総有収水量（実際に使用した水量）の割合で、比率は高いほど良い。
※人口は、各年度の3月31日現在の数値で算出しました。

平成24年度の業務状況

上水道事業は、平成24年3月に認可された第9期経営変更に基つき、計画的に事業を進めています。

平成24年度は、給水人口・総有収水量ともに減少しましたが、当年度利益を確保することができたことにより、財政状況は引き続き健全性を維持しています。

水道料金は、平成24年3月検針分から実施している10％割引を継続しています。

建設改良事業の概要

管路整備は、市内全域に渡り、配水管布設及び布設替工事を延長2,030.9㍓実施しました。

このほか、高根第2配水場の築造に着手するとともに、機械設備等の更新、取水ポンプの入れ替えを行うなど、施設機能の充実と向上に努めました。

